令和3年度国保市町村標準保険料率の算定結果について

大阪府市町村国民健康保険主管課長会議において、下記のとおり令和3年度 確定係数に基づいた本算定結果が示されましたので報告いたします。

記

■ 標準保険料率 (府内統一)

	所得割	均等割	平等割	賦課限度額	
医療分	8.62%	30,640 円	31,870 円	63 万円	
	(8.80%)	(31,502 円)	(32,764 円)		
後期分	2.73%	9,478 円	9,858 円	19 万円	
	(2.65%)	(9,252 円)	(9,622 円)		
介護分	2.47%	18,213 円	0 円	17 万円	
	(2.25%)	(16,630 円)			

(留意点)

- ・国から示された確定係数に基づき算出された令和3年度保険料率となります。
- ・() 内の数値は、仮算定時の結果を示しています。() 無しは変動なし
- 詳細については、資料1をご覧ください。

■ 保険料算定結果(一人あたり)

	保険料収納必要額	令和2年度保険料	令和2年度保険料
	【本算定】	収納必要額との差額	収納必要額との差額
	│		(激変緩和財源投入後)
摂津市	150,996 円	▲6,222 円	▲2,528 円
	(149,843 円)	(▲7,375 円)	(▲3,681 円)

(留意点)

- ・算定された保険料額については、繰入がないものとして算定されています。
- ・() 内の数値は、仮算定時の結果を示しています。
- ・詳細については、別紙 資料1及び資料2をご参照ください。

■ 保険料の主な変動要因について

被保険者数や保険給付費、後期高齢者支援金及び介護納付金の状況について は別紙資料3を参照ください。保険料の主な変動要因は以下のとおりです。

≪保険料の主な増要素≫

・保険給付費の増

・保険料減免の増

・財政安定化基金への繰入金の増

・・・約1,900円/1人

・・・約1,100円/1人

・・・約 700円/1人

≪保険料の主な減要素≫

・激変緩和の全面拡大による公費の増

・前期高齢者交付金の増

・介護納付金の減

・・・約3,900円/1人

・・・約3,900円/1人

・・・約1,500円/1人

■今後の対応方針について(大阪府)

・国への要望・・・・安定的な制度運営のための財政支援など

・医療費適正化の推進・・・特定健診・特定保健指導の実施率向上、予防・健康 づくり支援交付金の獲得など

・国保財政運営 ・・・国保特別会計のあり方や1人あたり保険料額の上 昇の抑制方策を広域化調整会議の場等を通じ検討

(留意点)

・詳細については、別紙 資料3をご覧ください。